

# The 1<sup>st</sup> Experiment in Study-Abroad Program

## 第一回海外協定校訪問プログラム

工学系研究科国際交流室  
前川 宏一 教授 (交流室長)

目的：短期の留学体験を通して国際感覚を身につけ、留学の意義や楽しさを実感する。

訪問大学：スウェーデン王立工科大学 KTH (スウェーデン スtockホルム) および  
インペリアル・カレッジ Imperial College (英国 ロンドン)

内容：英語の講義を聴く、ゼミに参加する、研究室を訪問する、訪問校の学生と一緒にキャンパスライフを楽しむなど、留学の体験をする。

日程：9月21日(火)～9月29日(水)

宿舎：ホテル及びホームステイ

費用：約15万円(往復の航空運賃)は自己負担。ただし、現地での宿泊費および交通費は大学が負担する。

定員：8名

- ・8名以上の応募があった場合は、選考のうえ、決定されます。ただし、異文化体験、留学経験が少ない方が優先されます。
- ・参加者が6名に満たない場合は、中止になります。

申込方法：名前、学年、学科・専攻、連絡先(メールアドレス/携帯番号/研究室内線)、過去の異文化体験、志望理由(A4一枚程度)を記入のうえ、下記担当者までメールにて連絡をお願いします。

締切：7月16日(金)

担当者：山崎佳子 [y.yamazaki@t-adm.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:y.yamazaki@t-adm.t.u-tokyo.ac.jp) 03-5841-0748 (国際化推進室)

### 1) スウェーデン王立工科大学 KTH (スウェーデン スtockホルム)

スカンジナビアで最も大きな施設を持つ工学系大学。経営、経済の分野も強く、学生の起業をサポートするプログラムがある。3人のノーベル賞受賞者を輩出。



### 2) インペリアル・カレッジ Imperial College (英国 ロンドン)

テクノロジー部門での世界大学ランキング4位という、世界でも指折りの理系大学。学生数の約40%が留学生という国際派大学でもある。ノーベル賞受賞者13人輩出。



プログラム終了後：

- ・帰国報告会での発表と報告書作成

注) 内容・費用は変更することがあります。